

# あらよう通信

熊本県立荒尾養護学校  
特別支援教育  
センターだより No.3  
平成20年10月8日

## 平成20年度荒玉地域特別支援教育セミナー 開催

今年度の荒玉地域特別支援教育セミナーを、去る8月8日(金)長洲町のながす未来館、中央公民館において開催しました。当日は、非常に暑い中ではありましたが、各学校・幼稚園・保育園の先生方を中心に約460人の参加があり、講演会や8つの分科会とも、とても充実した会になりました。当日、話題提供、会場責任、記録等でお世話になった先生方、本当にありがとうございました。記入していただいたアンケートを集約して、また次年度につなげていきたいと思っております。次年度に向けても御協力をよろしくお願いいたします。

### (セミナー内容)

講演会：「発達障害児の理解と支援」

県発達障がい者支援センター長

田邊 剛政 先生

分科会：「校内支援体制の実際」

「校内委員会の実際」(演習)

「特別な支援が必要な子どもたちの理解と支援」

[各移行期の連携支援]

「授業づくり(教材教具等の工夫)」

「保護者・関係機関との連携」

「検査法の実際(PEP-R・WISC- )」(演習)



### 地域連携の取組

9 / 4 和水町地区コーディネーター会議  
9 / 16 荒尾市実務担当者会  
9 / 24 長洲町実務担当者会  
9 / 25 荒玉地域実務担当者会  
10 / 9 荒尾市連携協議会・地区コーディネーター会議

10 / 17 有明地域療育センター「情報交換会」  
(巡回相談)みどり保育園・荒尾めぐみ幼稚園  
荒尾一小・荒尾二小・豊水小・荒尾市教育相談  
(研修支援)玉陵中校区・横島小・六栄小・  
長洲清里小

### 特別支援教育

豆知識

**え** (LD / 学習障害) learning disabilities ... 学習障害とは、基本的には全般的な知的発達に遅れはないが、聞く、話す、読む、書く、計算する又は推論する能力のうち特定のものの習得と使用に著しい困難を示す状態をさすものである。学習障害は、その原因として、中枢神経系に何らかの機能障害があると推定されるが、視覚障害、聴覚障害、知的障害、情緒障害などの障害や、環境的な要因が直接の原因となるのではない。(文部省 H.11.7)

**え** (LD・ADHD通級) ... LD及びADHDについては、これまで「通級による指導」の対象ではなかった。しかし中央教育審議会の答申を受けて検討が進められ、その結果を受けて、学校教育法施行規則の改正が行われ、LD及びADHDに対する「通級による指導」が平成18年度から始まった。今回の制度改正によってLD及びADHDによる困難性に直接焦点を当てた指導が可能となった。具体的には、現行の自立活動を参考にし、さらにLD及びADHDによる困難性を踏まえながら、特別の教育課程を編成することになる。指導にあたっては、児童生徒の実態に応じて、個別指導と集団指導を適切に組み合わせることが必要となる。

現在、熊本県下の小・中学校では校内委員会が設置され、特別に支援が必要な子どもたちについて支援体制の確立や職員間の共通理解がされています。しかし、学校によっては、その他の会議や学校行事との兼ね合いで、なかなか開くことができないところもあると聞きます。また、高等学校や幼稚園・保育園では、校内委員会の設置がこれからというところも多いようです。もう一度、校内委員会の目的や進め方等を確認し、子どもたちの支援に活かしていきたいものです。

**目的**

(学校卒業後の長期的な教育支援までを展望して)支援が必要な子どもと、その保護者に対する**教育的ニーズの把握と適切な対応**に向けて、継続的な支援体制を整備するために設置する。

**役割**

**「だれを」「だれが」「どこで」「どのような」**

- ・要支援の幼児・児童・生徒の明確化
- ・支援の手順についての検討
- ・具体的支援の方策
- ・個別の教育支援計画・個別の指導計画の工夫・改善

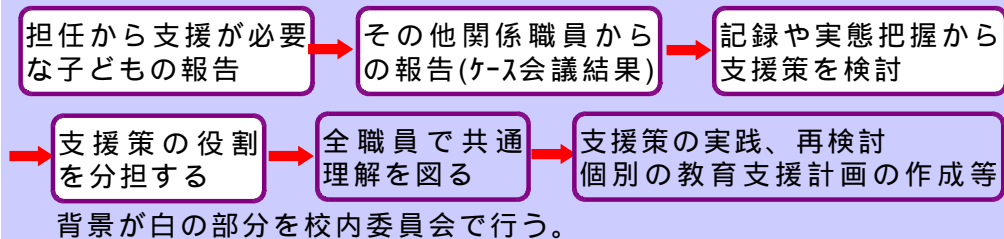
**構成**

(学校の実情に応じて)校長・教頭・コーディネーター・特学担任・養護教諭・学級担任等

**留意点**

- ・支援が必要な子どもについては、担任を中心に**日々の記録を取る**ようにし、報告をする。(形式張らなくてもよい)
- ・**担任一人が抱えこむことがないよう**、学年部、高(低)学年部、教科部でも共通理解をしておく。(ケース会議を開くのが望ましい)
- ・企画・司会進行・提案は同じ先生ではない方がよい。(一人の先生だけが頑張りすぎないように...)
- ・規模が大きい学校は、コーディネーターを**複数指名**して対応した方が委員会も機能しやすくなる。(校内・校外の役割分担・学年ごとの指名(中・高))

**支援の手順**



～ 荒養まつりのお知らせ～

荒尾養護学校では、下記のとおり「創立30周年記念荒養まつり」を実施します。生徒たち手作りの作業製品の販売や各団体のバザー、中庭には大型の遊具を設置します。また、ステージでも楽しい催しが目白押しです。たくさんの方の御来校をお待ちしております。

記

期日：平成20年10月26日(日)

場所：荒尾養護学校運動場・中庭

(雨天時は体育館・教室等)

時間：10:30～14:10(バザー開始は11:10)



熊本県立荒尾養護学校

〒864-0032

荒尾市増永西長浦2299-3

(TEL) 0968-62-1131

(FAX) 0968-69-1064

ホームページアドレス：

<http://www.edu-c.pref.kumamoto.jp/sh/araoyogo>

[kumamoto.jp/sh/araoyogo](http://www.edu-c.pref.kumamoto.jp/sh/araoyogo)

メールアドレス：

[arao-y@bears.ed.jp](mailto:arao-y@bears.ed.jp)

担当者：甲斐原 巖